

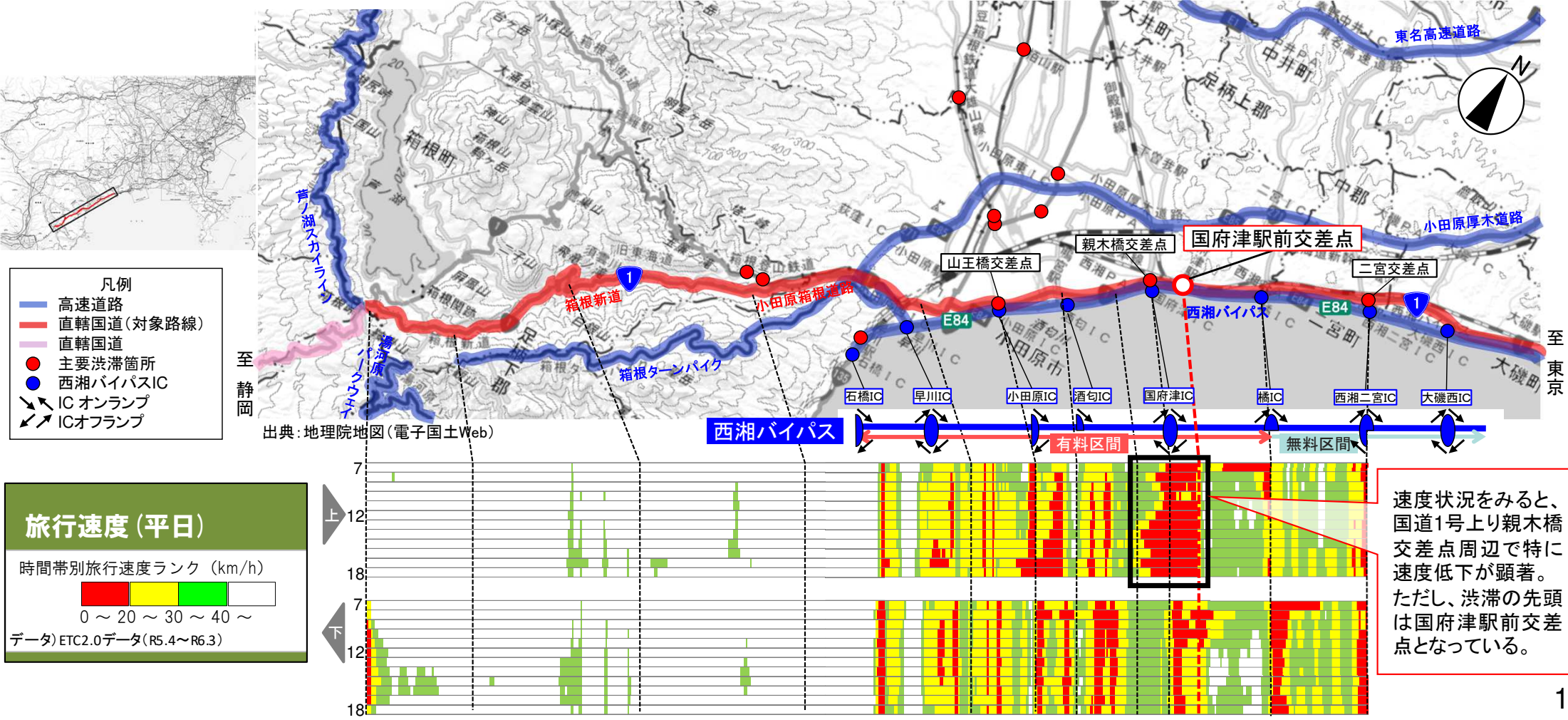
国道1号国府津駅前交差点における 局所渋滞対策事業

国道1号国府津駅前交差点【課題(交通状況)】

事業箇所を選定

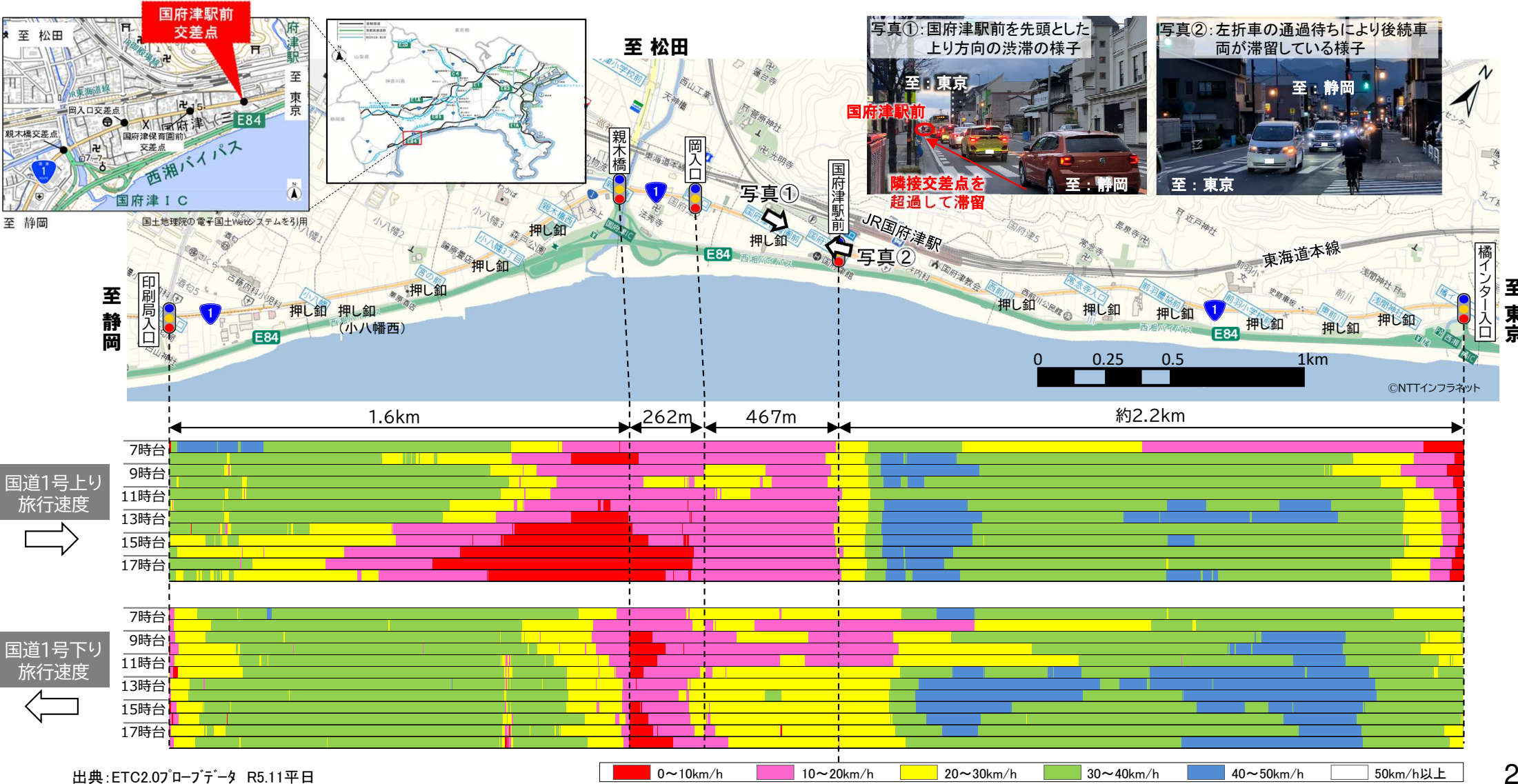
- 神奈川県内の主要渋滞箇所のうち「現時点でバイパス事業など大規模な改築事業の予定が無い」箇所及び「対策の実現性や効果の早期発現が見込まれる箇所」を抽出。
- 国道1号は西湘BPが並走しており、現時点で拡幅事業などの大規模な改築事業の予定は無い状況。
- 国道1号の交通状況と道路利用者からの要望を踏まえ、主要渋滞箇所周辺の交通状況进行分析し、対策箇所を選定。

■国道1号西側の速度状況



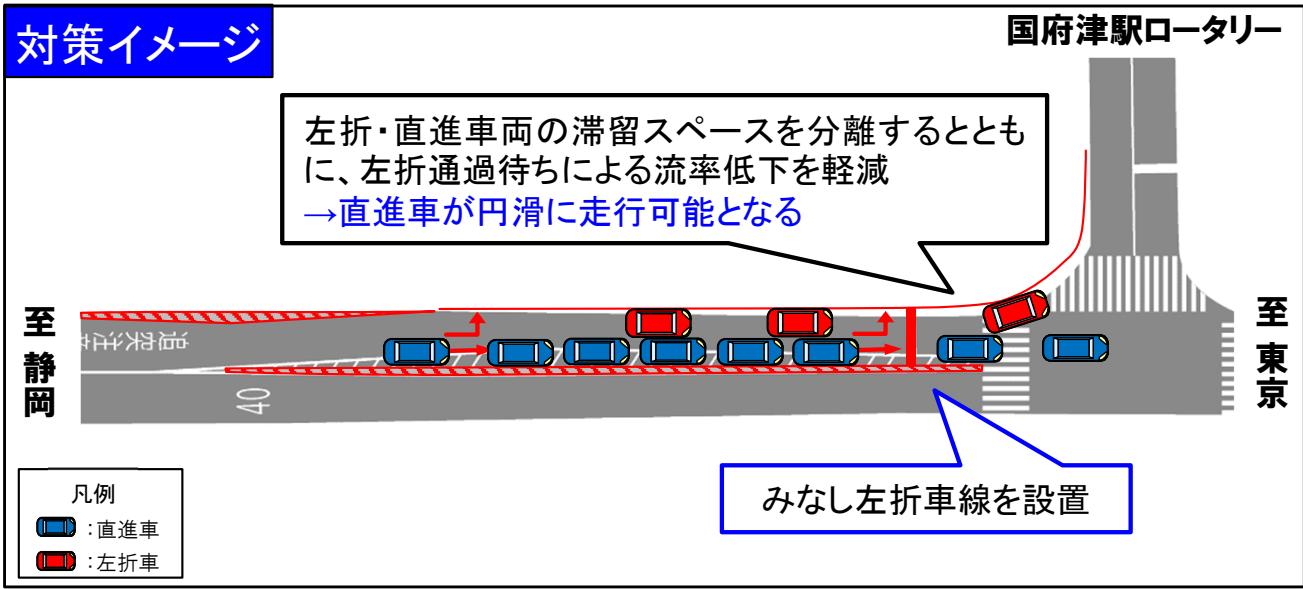
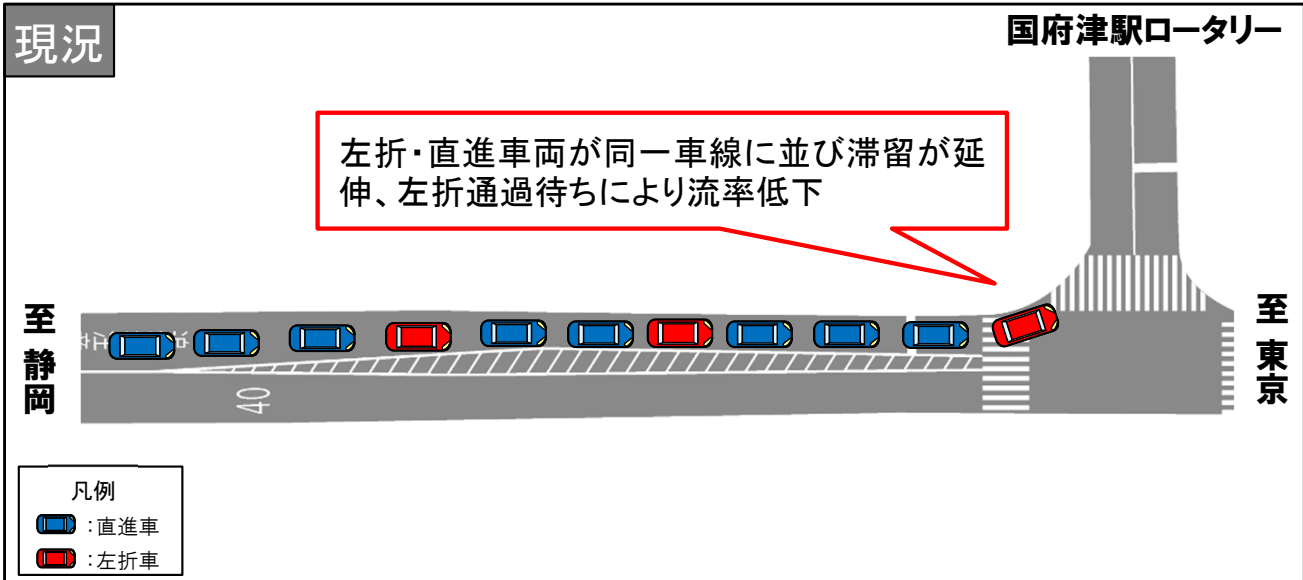
国道1号国府津駅前交差点【課題(交通状況)】

- 国道1号上り方向は、国府津駅前交差点を先頭とした速度低下が顕著な状況。特に夕方17時台が最も速度低下区間が延伸。
- 国府津駅前交差点から次の信号交差点(橘インター入口)まで2.2km離れており、当該交差点がボトルネックとなりやすい状況。
- 下り方向は、親木橋交差点が速度低下の先頭であり、特に朝8時台が最も速度低下区間が延伸。押し釦式信号を除き、親木橋交差点から次の信号交差点(印刷局入口交差点)まで1.6km離れており、親木橋通過後は目立った速度低下は発生していない。



国道1号国府津駅前交差点【検討指標(案)及び対策案】

- 上り方向では、左折車線が設置されていないため、左折車と直進車が同一車線に滞留しており、ボトルネックとなっている状況。
- ⇒所要時間短縮、捌け交通量の増加を検討指標(案)と設定。
- ⇒左折車の通過待ちによる流率低下を解消するため、みなし左折車線の設置事業を実施。



【左折車の通過待ちにより後続車両の滞留が延伸】



左折車の混在により、直進車の捌け交通量が低下し通過に時間を要する